建設経済委員会・分科会　会議記録

1	期日	令和８年６月15日（月） 午前９時25分　開会 午前10時38分　閉会
2	場所	第３委員会室
3	出席委員	委員長　森垣　康平 副委員長　前田　敦司 委員　荒木　慎大郎、清水　寛、 辻　至誠、西垣　秀昭、 西田　真
4	欠席委員	なし
5	説明員	（別紙のとおり）
6	傍聴議員	なし
7	事務局職員	主幹兼総務係長　舩越　初美
8	会議に付した事件	（別紙のとおり）

建設経済委員長・分科会長　　森垣　康平

建設経済委員会（分科会）　次第

日時：2026 年６月 15 日（月）　９：30～
場所：第３委員会室

１　開　　会

２　委員長あいさつ

３　協議事項
⑴　付託・分担案件の審査について
※報告事項（環境経済課、日高振興局）

⑵　意見・要望のまとめについて
ア　委員会意見・要望のまとめ
イ　分科会意見・要望のまとめ

⑶　閉会中の継続調査（審査）の申し出について　＜別紙１＞

⑷　行政視察報告書について

⑸　意見交換会について

⑹　管内視察について

４　その他

５　閉　　会

令和８年第４回豊岡市議会（定例会）議案付託分類表

【建設経済委員会】

第70号議案　豊岡市良好な地域環境を確保するための開発行為の手続等に関する条例の一部を改正する条例制定について

第71号議案　豊岡市立道の駅「神鍋高原」の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例制定について

予算決算委員会付託議案に係る分科会分担表

【建設経済分科会】

報告第４号　専決処分したものの承認を求めることについて

専決第６号　令和７年度豊岡市一般会計補正予算（第13号）

第72号議案　令和８年度豊岡市一般会計補正予算（第１号）

《参考》報告案件議案所管分

【建設経済委員会】

報告第５号　令和７年度豊岡市繰越明許費繰越計算書について

（うち総務費の一部、農林水産業費、商工費、土木費）

報告第６号　令和７年度豊岡市水道事業会計予算の繰越しについて

報告第７号　令和７年度豊岡市下水道事業会計予算の繰越しについて

報告第８号　一般社団法人豊岡観光イノベーション第10期の決算及び第11期の事業計画に関する書類について

報告第９号　豊岡まちづくり株式会社第31期の決算及び第32期の事業計画に関する書類について

報告第10号　株式会社日高振興公社第32期の決算及び第33期の事業計画に関する書類について

報告第11号　株式会社シルク温泉やまびこ第22期の決算及び第23期の事業計画に関する書類について

建設経済委員会名簿(6/15)

＝出席不要もしくは欠席

【委　　員】

職　　名	氏　　名
委員長	森垣　康平
副委員長	前田　敦司
委　　員	荒木　慎大郎
委　　員	清水　　寛
委　　員	辻　　至誠
委　　員	西垣　秀昭
委　　員	西田　　真

7名

【当　　局】

職　　名		氏　名
産業経済部	観光政策課長	中田　啓之
	産業経済部次長 兼環境経済課長	瀬崎　晃久
コウノトリ共生部	コウノトリ共生部長	村田　一紀
	農業政策課長	村田　光弘
	林務水産課長	西村　文紀
	林務水産課参事	武中　孝寛
	コウノトリ共生課長	宮垣　均
都市整備部	都市整備部長	冨森　靖彦
	都市整備部次長 兼建設課長	久田　渉
	建設課参事	谷口　浩二
	建設課参事	和田　征之
	建設課参事 兼用地対策室長	山根　哲也
	都市整備課長	宇野　友喜
	建築住宅課長	小川　琢郎
	建築住宅課参事	岡田　忠昭
	地籍調査課長	堂垣　俊裕

9名

職　　名		氏　名
城崎振興局	城崎振興局長	冨岡　隆
	地域振興課参事	成田　和博
	城崎温泉課長	植田　真美
竹野振興局	竹野振興局長	吉村　容子
	地域振興課参事	森口　佳徳
日高振興局	日高振興局長	山口　繁樹
	地域振興課長	川角　洋祐
出石振興局	出石振興局長	木之瀬晋弥
	地域振興課参事	和田　哲也
但東振興局	但東振興局長	井上　靖彦
	地域振興課参事	木下　喜晴
上下水道部	上下水道部長	谷垣　康広
	上下水道部次長 兼水道課長	縄手　伸幸
	水道課参事	山本　隆之
	下水道課長	野畑　修身
	下水道課参事	羽渕　浩史
農業委員会事務局	農業委員会事務局長	谷田　芳紀

9名

計　　18名

【議会事務局】

職　　名	氏　名
主幹兼総務係長	舩越　初美

1名

合計　　26名

＜別紙１＞

建設経済委員会重点調査事項

〇環境経済戦略の推進について

〇農林水産業・商工・観光・特産振興等経済支援、地域活性化施策の推進について

〇有害鳥獣対策の推進について

〇地域内幹線道路の整備促進について

〇都市計画マスタープランについて

〇公営住宅のあり方について

〇下水道事業計画及び地域水道ビジョンの推進について

〇専門職大学と演劇のまちについて

午前９時２５分開会

○委員長（森垣　康平）　おはようございます。それでは、皆さんおそろいになられましたので、ただいまから建設経済委員会を開会いたします。

まず、委員長挨拶ですが、先週末、金曜日には、下水道の料金改定の市民説明会が出石でまず１発目が行われました。私もちょっと出席させていただいて、市民の方がどういったことをおっしゃるのかなと思って行かせていただいたんですが、残念ながら、ちょっと市民の方は２名しか出席されておらず、何の意見もなかったので、少し残念な結果には終わりましたが、今後、各地域で行われますので、そこは丁寧に市民の意見を聞いてもらえるように、よろしくお願いします。

それと、土曜日の日には中郷遊水地の運用開始式典が行われ、職員さんも暑い中、ご苦労さまでした。大々的にすごい場所も見せていただき、僕も、あれで少し市民の方も安心していただけるんじゃないかなという確信を持ちました。引き続きよろしく。上池のほうかな、上池のほう、引き続き……（「下池」と呼ぶ者あり）下池が今回完成したので、上池のほうも引き続きよろしくお願いいたします。

それでは、本日の議事の進行についてですが、建設経済委員会審査と予算決算委員会に関わる建設経済分科会審査を適時切り替えて行いますので、ご協力をお願いいたします。

それでは、協議事項（１）番、付託・分担案件の審査に入ります。

当委員会は、多くの付託・分担案件を抱えておりますので、委員の皆さん、当局の皆さんは、説明、質疑・答弁に当たりましては、くれぐれも要点を押さえて簡潔明瞭に行うなど、スムーズな議事進行に格別のご協力をお願いいたします。

また、委員会での発言は、委員長の指名の後、発言者名を名のって、マイクを使用してから行っていただきますようにお願いいたします。

まずは、第７０号議案、豊岡市良好な地域環境を確保するための開発行為の手続等に関する条例の一部を改正する条例制定についてを議題といたします。

当局の説明を求めます。

都市整備課、宇野課長。

○都市整備課長（宇野　友喜）　議案書の１１９ページをご覧ください。第７０号議案、豊岡市良好な地域環境を確保するための開発行為の手続等に関する条例の一部を改正する条例制定についてご説明いたします。

改正の内容は、本会議で都市整備部長が説明したとおりですが、若干、補足説明をさせていただきます。

１２２ページをご覧ください。条例案要綱により説明いたします。

１、改正の内容ですが、兵庫県の太陽光発電施設等と地域環境との調和に関する条例改正が行われ、事業区域の面積が５，０００平方メートル以上で、かつ、民有林で３，０００平方メートルを超える切土、盛土を行う太陽光発電施設等を設置する開発行為は、県の許可が必要となりましたので、この開発行為は、市の条例を適用しないこととするものです。

２、附則において、この条例は、令和８年７月１日から施行することとしています。

説明は以上です。

○委員長（森垣　康平）　説明は終わりました。

質疑はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（森垣　康平）　質疑を打ち切ります。

討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（森垣　康平）　討論を打ち切ります。

お諮りいたします。本案は、原案のとおり可決すべきものと決定してご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（森垣　康平）　ご異議なしと認めます。よって、第７０号議案は、原案のとおり可決すべきものと決定しました。

次に、第７１号議案、豊岡市立道の駅「神鍋高原」の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例制定についてを議題といたします。

当局の説明を求めます。

日高振興局地域振興課、川角課長、お願いします。

○日高振興局地域振興課長（川角　洋祐）　議案書１２５ページをご覧ください。第７１議案、豊岡市立道の駅「神鍋高原」の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例制定についてです。本条例は、道の駅「神鍋高原」改修工事により、新たに条例に加えるイベントホールについて、その使用料を定めるため、条例の改正を行うものです。

１２８ページの条例案要綱をご覧ください。改正の内容は、道の駅本館にイベントホールを設置し、その使用料を定めるものです。令和８年８月１日から施行することとしております。

１２９ページの新旧対照表をご覧ください。別表に道の駅本館イベントホールを追加し、使用料を１時間当たり１，２００円としています。

説明は以上です。

○委員長（森垣　康平）　説明は終わりました。

質疑はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（森垣　康平）　質疑を打ち切ります。

討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（森垣　康平）　討論を打ち切ります。

お諮りいたします。本案は、原案のとおり可決すべきものと決定してご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（森垣　康平）　ご異議なしと認めます。よって、第７１号議案は、原案のとおり可決すべきものと決定いたしました。

ここで建設経済委員会を暫時休憩いたします。

午前９時３２分　委員会休憩

午前９時３２分　分科会開会

○分科会長（森垣　康平）　ただいまから建設経済分科会を開会いたします。

まず、報告第４号、専決処分したものの承認を求めることについて、専決第６号、令和７年度豊岡市一般会計補正予算（第１３号）を議題といたします。

当局の説明は、所管事項に係る部分について、課ごとに歳出、歳入の順に説明をお願いいたします。

なお、本専決においては、事業費確定等に伴う財源更正のみの部署については説明を省略しますので、ご了承お願いします。

財源更正以外の補正予算のある部署、あるいは特に説明を要する事項のある部署はございますか。

建設課、久田次長。

○都市整備部次長（久田　　渉）　すみません、ちょっと除雪の案件が１件ございます。議案書の３５ページをご覧ください。一番下の枠になります、雪害対策事業費の２億２，０００万円を減額補正するもので、既に３月３１日に専決処分としております。今回、報告をさせていただき、承認を求めるものです。

内容につきましては、次の３７ページをご覧ください。まず、消雪装置の保守点検料６７２万５，０００円の減額につきましては、主に入札減等によるものです。

それから、次の除雪業務、２億１，３２７万５，０００円の減額につきましては、今季、この冬ですけども、結構、豪雪によりまして、まず１回目は２月５日の臨時議会、それから、その後の２月１０日の専決処分、それぞれよりまして合計で４億４，６００万円の予算の確保をして、除雪の作業に従事、行ってまいりましたが、最終的に執行残が多額となったことから、専決処分により減額を行うものです。

それから、次、歳入ですが、これも当初はないんですけども、議案書２５ページをご覧ください。歳入も当初はなかったんですけども、雪が多く降ったということから、一番上の枠になります、道路橋りょう費補助金ですが、防災・安全交付金で２，７０６万円、並びに臨時道路除雪事業費補助金１億９００万円、合計１億３，６０６万円もの国庫補助金が追加配分となったものでございます。

説明は以上です。

○分科会長（森垣　康平）　ほかにありませんか。

説明は終わりました。

それでは、質疑はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○分科会長（森垣　康平）　質疑を打ち切ります。

賛否の確認をいたします。

本案について、賛成とする方は挙手をお願いいたします。

〔賛成者挙手〕

○分科会長（森垣　康平）　全員賛成と認めます。

続きまして、第７２号議案、令和８年度豊岡市一般会計補正予算（第１号）を議題といたします。

当局の説明については、所管事項に係る部分について、課ごとに歳出、歳入、債務負担行為補正、地方債補正の順に説明をお願いします。

なお、説明に当たっては、資料のページ番号をお知らせください。

それでは、産業経済部から組織順で説明をお願いいたします。

環境経済課、瀬崎次長。

○産業経済部次長（瀬崎　晃久）　よろしくお願いします。

まず、歳出、ご説明をいたします。１５７ページをお願いいたします。説明欄の一番上になります。業務委託料といたしまして、1億2，４８０万円の増額をお願いいたしております。現在、繰越事業といたしまして、国の物価高騰対策重点支援交付金を活用させていただき、５０％のプレミアム付商品券事業に取り組んでおりますが、大変売行きが好調で、販売期間の８月末日までに、切れ間なくご購入いただけるよう１万セット増刷する経費として要求させていただいております。

続いて、歳入をご説明をいたします。１４５ページをお願いいたします。説明欄の一番上の枠の上から４番目になります。地方創生臨時交付金５，８００万円のうち、４，０００万円が該当の歳入として増額をお願いしております。

続きまして、１４７ページをお願いいたします。説明欄の一番下の枠になります。下から３行目、プレミアム付商品券販売収入といたしまして８，０００万円の増額をお願いしております。

環境経済課からの説明は以上です。

○分科会長（森垣　康平）　農業政策課、村田課長。

○農業政策課長（村田　光弘）　まず、歳出のほうをお願いします。１５５ページをお願いします。１５５ページの一番下の大きい枠の上段側になります。農業振興事業費の補助金になります。その下、地域農業構造転換支援事業費、補助金７３９万３，０００円の増額は、国の補助制度を用いまして、地域計画に位置づけられた担い手を対象に農業機械導入を支援するものです。

その下、集落営農連携促進等事業費、補助金２５６万１，０００円の増額は、こちらも国の補助制度を活用しまして、地域計画に位置づけられた集落営農組織が収益力強化を目指すための具体的な取組に対する支援であり、高収益作物の試験栽培や人材確保のため、若者を雇用する経費に対する補助金となっています。

その下、農業法人活性化支援事業費、補助金３００万円の増額は、経営体の法人化や規模拡大に必要かつ作物の合理的な栽培や品質向上に寄与する機械購入の支援補助をするものです。

この３つの事業につきましては、全額、国の補助金を活用するため、市からの持ち出しはありません。

その下の枠になります。農業用施設管理費の返還金になります。返還金７９万２，０００円は、令和６年度の年度末に実施された国の緊急経済対策に伴う補正予算で実施された県営事業の工事において、令和７年度末に工事の工法変更が必要となったため、工事を中断し工事の精算を行い、残った事業費の地元負担分を返還するものです。

次は、歳入になります。１４５ページをお願いします。下から２つ目の大きい枠の農業費補助金です。先ほど歳出で説明しました農業振興に伴う農業費への支援対策に対する国からの補助金1，２９５万４，０００円になります。

次は、１４７ページをお願いします。一番下の囲み、雑入にあります上から７行目の返納金、県営土地改良事業還付金１９７万８，０００円です。歳出で説明しました県が実施していた工事の事業の精算によりまして、市負担分と地元負担分が返納とし

て計上されています。

農業政策課からは以上です。

○分科会長（森垣　康平）　コウノトリ共生課、宮垣課長。

○コウノトリ共生課長（宮垣　　均）　コウノトリ共生課からは、市有施設照明設備のＬＥＤ化業務に関わる債務負担行為補正について説明させていただきます。

１３４ページをご覧ください。一番上です。２０２７年度末に製造、輸入が禁止となる蛍光灯照明についてＬＥＤ照明への転換を進め、市役所の脱炭素化も図るために、２９の市有施設のＬＥＤ化業務として、令和９年度に限度額２億３，１００万円の債務負担行為をお願いするものです。

コウノトリ共生課からの説明は以上です。

○分科会長（森垣　康平）　建設課、久田次長。

○都市整備部次長（久田　　渉）　すみません、１５７ページをご覧ください。２つ目の囲いになります。１つ目の事業、道路新設改良費につきましては、城崎の上山二見線の補助金の内示に伴い財源更正をするものです。

それから、次の、雪害対策事業費につきましては、修繕料１，０７７万１，０００円を増額補正するものです。内容としましては、例年のことですけども、この冬の降雪期間中の消雪装置の作動状況並びに、最終となる３月の点検において確認されました消雪設備の不良箇所の修繕料、このシーズンまでの１１月末までに修繕工事を完了したいと考えてございます。

それから、次に、歳入です。１４５ページをご覧ください。１つ目の枠の３つ目になります。道路橋りょう費補助金の説明欄になりますが、社会資本整備総合交付金の道路改良事業費で１，０５０万円を減額するものです。内容は、先ほど歳出で説明しましたとおり上山二見線の補助金の内示に伴うものです。

それから、次の事業は防災・安全交付金の２０２万５，０００円の減額につきましても、補助金の内示に伴う雪害対策事業費の国庫補助金です。

それから、１４９ページをご覧ください。市債になります。２つ目の枠の一番上になります。道路橋りょう債の説明欄、道路整備事業債１，０５０万円は、先ほど説明しましたとおり、同じく上山二見線の補助金の減額分を財源更正により充当する市債となっております。

それから、最後に地方債になります。１３５ページをご覧ください。２つ目の表の１つ目で、道路整備事業費で同じく上山二見線の限度額を増額するもので、説明は、先ほど歳入で説明しましたとおりです。

建設課からは以上です。

○分科会長（森垣　康平）　説明は終わりました。

質疑はありませんか。

西田委員。

○委員（西田　　真）　何点か、ちょっと確認をさせていただきたいと思います。ちょっと待ってくださいね。

まず、プレミアム商品券なんですけど、８月末で１万セット増刷ということでありましたけど、最新の集計でどれぐらいか教えていただければありがたいと思います。

○分科会長（森垣　康平）　瀬崎次長。

○産業経済部次長（瀬崎　晃久）　５月末時点で８０％の進捗です。以上です。

○分科会長（森垣　康平）　西田委員。

○委員（西田　　真）　これ、議会で報告があったとおりだと思うんですけど、それ以降の集計は全然、月単位でこれ集計されとるんでしょうか、どうでしょうか。

○産業経済部次長（瀬崎　晃久）　２週間ごとに各郵便局が金融機関に持参し、商工会、商工会議所が取りまとめ１か月単位で確定になりますので、５月末ということでお願いいたします。

○分科会長（森垣　康平）　西田委員。

○委員（西田　　真）　了解しました。

そして、今回は初めて簡易郵便局５か所でしたかね、その辺が追加で販売できるようになったんですけど、その辺の、簡易郵便局とか市民の方とかの情

報はどうでしょうか、ちょっと参考に教えていただければと思います。

○分科会長（森垣　康平）　瀬崎次長。

○産業経済部次長（瀬崎　晃久）　この委員会で、議員の皆様からアドバイスいただき、その足で、市内２５が郵便局で、７つが簡易郵便局です。全ての簡易郵便局に訪問させていただいて、事業についての取組の意向を確認しました。その結果、５つが加入したいということで、それぞれ個人事業主として大阪の郵便局と契約をされ、９つの簡易郵便局のうち７つの簡易郵便局が取扱いをされたということになります。全てではありませんが、簡易郵便局からは、購入された皆さんから近くなってよかったという声をいただいていますので、本当に取組をしてよかったなと思っております。以上です。

○分科会長（森垣　康平）　西田委員。

○委員（西田　　真）　今、９簡易郵便局のうち７郵便局っておっしゃいましたけど、５郵便局じゃないですか、どうですか。

○産業経済部次長（瀬崎　晃久）　９郵便局中７が加入です。

○分科会長（森垣　康平）　西田委員。

○委員（西田　　真）　７つの簡易郵便局で、販売が、今回は初めてされたということでよろしいですね。

○産業経済部次長（瀬崎　晃久）　参考までに、２５郵便局足す７簡易郵便局、合計３２で販売をさせていただいております。以上です。

○分科会長（森垣　康平）　西田委員。

○委員（西田　　真）　はい、了解しました。なかなか、近くになって好評だということでよかったと思っております。これからも、そういう格好で、もしそういうのがあれば、やっていただきたいと思いますので、よろしくお願いします。

○産業経済部次長（瀬崎　晃久）　承知しました。

○委員（西田　　真）　お願いします。

それから、返還金、農業政策課のほうで返還金７９万２，０００円いうのが工事変更であったということなんですけど、ちょっと、変更内容を簡単に教えていただきたいと思います。

○分科会長（森垣　康平）　村田課長。

○農業政策課長（村田　光弘）　県のほうが工事をやっている部分がありまして、一応、工事のほうは、大きな田鶴野排水路があり、それを補修するという部分になります。少し実際、水路の部分が鋼矢板でなってまして、それを覆う形で保護する形の化粧パネルを使う予定でしたが、一部、鋼矢板が結構さびが劣化してまして、その対応では難しいという部分があり、その工法をやめまして、今年度で、工法を検討しまして、また来年度から新たにするという部分で一部、その部分で工事を中断した部分で、この部分のお金が発生しております。以上です。

○分科会長（森垣　康平）　西田委員。

○委員（西田　　真）　鋼矢板が入らなくて……（「破損」と呼ぶ者あり）入らないわけじゃない。ちょっともう一度お願いします。

○分科会長（森垣　康平）　村田課長。

○農業政策課長（村田　光弘）　今、実際、鋼矢板が打たれています。それが水路代わりになっています、側面の部分で。その部分の矢板が、もともとその劣化を防止するために、その前面に化粧型枠を設けてコンクリートを打つ予定でしたが、実際、その矢板自体がもうさびの進行が早くて、保護をしても、なかなか延命治療ができないという部分があり工事を一旦中止しています。

○分科会長（森垣　康平）　西田委員。

○委員（西田　　真）　はい、了解しました。取りあえず、今後いうことで、工事中断の返還ということで返金ということですね、了解しました。

あと、１３４ページのコウノトリ共生課なんですけど、蛍光灯がもう製造が中止になるんですけど、これ、市全体のＬＥＤ化の最終目標は何年度だったでしょうか、確認させてください。

○分科会長（森垣　康平）　宮垣課長。

○コウノトリ共生課長（宮垣　　均）　一応、全体の施設としてはできるだけ早くということにしておりまして、全ての施設について終わるわけではないんですが、共生課が担当する分には、２８年度中ぐらいをめどに実施したいというふうに考えており

ます。

○分科会長（森垣　康平）　西田委員。

○委員（西田　　真）　この２８年度中いうのは、蛍光灯の分だけですか。それと、私、今、確認したのは市全体のＬＥＤ化、今の現在のがＬＥＤ化、省エネとか環境的な配慮のために豊岡市も何年度までいう基準があったと思うんですけど、そういうのが２８年度中いうことでしたでしょうか、確認ですがお願いします。

○分科会長（森垣　康平）　宮垣課長。

○コウノトリ共生課長（宮垣　　均）　こちらがやる予定の部分としましては、建築物の照明のＬＥＤ化を予定しております。

○分科会長（森垣　康平）　西田委員。

○委員（西田　　真）　ほかの部分は、予定はどうなんでしょうかね。まだ、課が違いますか。（発言する者あり）分かりました、コウノトリ共生課としては、この２８年度中にその施設の２９か所でしたかね、そういう格好でするということでよろしいですか。

○分科会長（森垣　康平）　宮垣課長。

○コウノトリ共生課長（宮垣　　均）　今回、補正で上げさせていただいた分については２９施設ですが、また恐らく新年度予算の部分で２７年度、２８年度に実施する分を、追加で上げさせていただくことになると思います。

○分科会長（森垣　康平）　西田委員。

○委員（西田　　真）　なるべく環境的にもそうなんでありますんで、早め早めでやっていただければと思っておりますのでよろしくお願いします。

　それから、消雪の修繕工事、説明があったんですけど、消雪の修繕なんですけど、これ、主な修繕内容ってどんなんでしょうか、ちょっと教えてください。

○分科会長（森垣　康平）　久田次長。

○都市整備部次長（久田　　渉）　まず、消雪装置、ノズルの修繕とか、あとは、そのセンサーです。水がどうか、操作盤のセンサーであるとか、消雪管そのもの、ノズルじゃなくて消雪管そのもの。それから、ポンプの修繕、以上といったようなことになります。

○分科会長（森垣　康平）　西田委員。

○委員（西田　　真）　この、消雪装置のセンサーというのは、何センチで作動するいう基準があるんでしょうか、ちょっと教えてください。

○分科会長（森垣　康平）　久田次長。

○都市整備部次長（久田　　渉）　一般的には、センサーいうか、こうパネルがついてまして、その上に雪が何粒ついたら水が出るとか、あと温度といったような、大体２種類がなっております。

○分科会長（森垣　康平）　西田委員。

○委員（西田　　真）　温度は分かりましたけど、雪が降ったいうのも、降ったのでも感知して水が出る、そういうことではないでしょうね。

○分科会長（森垣　康平）　久田次長。

○都市整備部次長(久田　　渉）　降雪量ではなくて、あくまでも太陽光、こういうふうな３０センチぐらいのパネルが斜めに向いてまして、そこに雪の粒が何粒当たったらつくっていうことなんで、道路の積雪が１０センチだからとか、そういったもんで反応するものではありません。

○分科会長（森垣　康平）　西田委員。

○委員（西田　　真）　これは市道に関してか知りませんけど、県、国道とかそういうのも同じですか。分かれば教えてください。

○分科会長（森垣　康平）　久田次長。

○都市整備部次長（久田　　渉）　基本は同じだと思います。国のほう、センサーは同じだと思います。

○分科会長（森垣　康平）　西田委員。

○委員（西田　　真）　了解しました。これも、そしたら全てセンサーで、手動でするという箇所はないんですよね。ちょっと確認させてください。

○分科会長（森垣　康平）　久田次長。

○都市整備部次長（久田　　渉）　昔は手動でお願いしてたのもありますけども、今、基本センサーになってございます。調子が悪くなって手動になるということありますけど、基本はセンサー、自動で行っております。

○分科会長（森垣　康平）　西田委員。

○委員（西田　　真）　全てセンサーということで了解しました。

そして、ノズルなんですけど、ノズルの交換はしていただいとるんですけど、毎年なんですけど、いろんなとこで、飛び方がごっつう飛んどるとか、ノズルが飛んじゃってびしゃあ上がっとるとか、いろんなところがあるんですけど、ああいう飛び方の、ノズルが外れて上のほうに飛ぶ以外の、ごっつう飛んだりなんかいろいろあるでしょうが、ああいうのの調整とか、そういうのはできないんですかね。

○分科会長（森垣　康平）　久田部次長。

○都市整備部次長（久田　　渉）　秋に発注しまして、そのシーズン迎えるまでに、ノズルの目詰まりのあるところを一回ノズルを外して、詰まってるもんを取って、どっか１か所が詰まるとそれ以外のとこがびゅっと圧が高まって出てきますので、その辺もそこのシーズンまでに修繕しております。

○分科会長（森垣　康平）　西田委員。

○委員（西田　　真）　修繕は私も毎回確認はさせていただいとるんですけど、それでも飛び方がごっつうばらばらですんで、きれいなとこは、うまいことすっと出とるんですけど、もうごっつう飛びはねとるようなとこもありますんで、その辺は直らないもんですか、直るもんですか、どうでしょうか。

○分科会長（森垣　康平）　久田次長。

○都市整備部次長（久田　　渉）　できるだけ善処はしております。出てるひどいところは、やっぱり外して、ノズルも道路が傾斜してないところのノズルは、４個穴がついてます。だけど、カーブになったり、片勾配になってるところは、３か所穴が空いたりしてまして、その辺の出たり出なんだりところがありますので、確かにそういうのは見受けられるんですけども、あったときは都度直すということでしかないので、そのように努めております。以上です。

○分科会長（森垣　康平）　西田委員。

○委員（西田　　真）　もうそういうのは市民の方からいろいろと聞きますんで、あれは何とかならんのかいって、もう噴水みたいになっとるからってよう聞くんで、その辺はまた課長も確認もされとると思いますんで、早め早めの対策をよろしくお願いしたいと思います。

委員長、以上です。

○分科会長（森垣　康平）　そのほかは質疑はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○分科会長（森垣　康平）　質疑を打ち切ります。

賛否の確認をいたします。

本案について、賛成とする方は挙手をお願いいたします。

〔賛成者挙手〕

○分科会長（森垣　康平）　全員賛成と認めます。

ここで建設経済分科会を暫時休憩いたします。

午前９時５６分　分科会休憩

午前９時５６分　委員会再開

○委員長（森垣　康平）　それでは、ただいまから建設経済委員会を再開いたします。

以上で当委員会に付託されました議案に対する審査は終了いたしました。

議場での報告案件も含め、何か質疑はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（森垣　康平）　この際、当局の皆さんから特にご発言はありませんか。

ないようでしたら、この後、報告事項があります。環境経済課、日高振興局以外の当局の皆さんは退席していただいて結構です。お疲れさまでした。

暫時休憩いたします。再開は１０時５分

午前　９時５７分休憩

午前１０時０２分再開

○委員長（森垣　康平）　それでは、会議を再開いたします。

当局からの報告事項についてですが、環境経済課及び日高振興局からの報告についての申出があり、これを許可しておりますので、ご了承をお願いします。

それでは、まず、環境経済課から、但馬地域地場産業振興センター決算報告と中心市街地３施設の状況報告についてご説明をお願いいたします。

○委員長（森垣　康平）　瀬崎次長。

○産業経済部次長（瀬崎　晃久）　お手元の資料、建設経済委員会報告資料によりまして、令和７年度の一般財団法人但馬地域地場産業振興センター、「以降、「地場産」と省略をさせていただきます、」の決算と中心市街地の３施設の状況につきましてご報告いたします。

まず、地場産の令和７年度事業報告につきまして、同センターからお預かりした決算報告資料によりご報告をいたします。

４ページ、５ページをご覧ください。２、地場産業総合振興事業といたしまして、記載にあります（１）から（２）の事業を実施され、但馬地域の地場産業の振興にご尽力をいただいています。特に（２）のイ）として、後ほど、中心市街地の３施設としても取り上げてご報告をいたします、まちなかステーション、通称Ｔｏｙｏｂｒａと呼んでおりますが、こちらの指定管理をお願いしております。この業務として、豊岡の特産品の販売と観光情報の発信、あと、駐車場の管理をお願いしております。

５ページをお願いします。３の情報対策事業として、インターネットによるＰＲ、ネットショッピングでの販売状況について記載いただいています。今後も商品の製造販売事業者の皆さんのホームページにしっかりとリンクを張っていただくなどサイトの充実を図っていただき、見やすくて買いやすいサイトに改良いただくよう引き続いて、意見交換させていただき、売上げの増加に取り組んでいただくようお願いしたいと考えています。

４の５階フロアの管理運営につきましては、平成２８年度になりますが、当施設の有効活用といたしまして、様々な人材や団体の交流の場として、（１）番に記載しておりますコワーキングスペースＦＬＡＰ　ＴＯＹＯＯＫＡ、６ページ上段に記載しております（２）の事務所２施設を、市が改修させていただき、管理運営を地場産にお願いしております。その状況につきまして記載をしていただいてます。前年と比較いたしまして、伸び悩んでおられる傾向が見受けられますので、市としても、さらなる利用促進に関して一緒に検討したいと考えております。

同じく６ページになります。５として直営事業としまして、（１）では観光物産の展示即売場の運営事業について報告をいただいています。じばさんＳＨＯＰ、ふるさと納税の返礼事業、合わせまして７，９１７万２８４円と、前年比９２．４％と少し下がっております。これに、まちなかステーション、Ｔｏｙｏｂｒａの物販の販売額６９０万１，５８８円と合わせまして、売上げの総額は８，６０７万１，８７２円、前年比で９３．２％と、７％ほど減っております。

続きまして、（２）で貸室運営事業としまして９７４万９，７２０円、前年比で１０９．３％、僅かに増えております。今後も、物販もそうですし施設利用に関しても、利用者のニーズ、これを把握いただいて利用者増やしていただくようお願いしたいと考えています。

最後に７年度の収支決算書につきましてご報告いたします。１０ページをお願いします。下から３段目に当期の収支の差額として記載されております、決算額２９２万９，１１０円のマイナスとなっております。直近３か年の決算見てみますと、毎年、施設の大規模改修に備えて利益の分から３００万円程度、余剰金を積立てして、さらに黒字決算としておられましたので、今年度は、先ほど５ページでもご説明した、直営事業の減収分が約６００万円あり、この影響が大きいと考えています。私たちで取り組みますふるさと納税と、但馬全体の地場産品の売上げ、しっかり取り組んでいくように一緒に我々も協力したいと思います。今後は、直営事業を伸ばしていただいて、さらに一層の経費削減にも努めていただき、単年度黒字を目指して連携したいと考えています。

地場産につきましては、以上でご報告を終えさえていただきます。

続きまして、中心市街地の３施設の利用状況につ

きまして、ご報告をさせていただきます。

２０ページをお願いします。トヨオカ　カバン　アルチザン　アベニューの月別の売上げと来客数を表にまとめています。年間トータルといたしまして、売上額は１億５，９９０万４，０００円、前年比で９４％、来店者数は１万９，１８２人、前年比で９８％となっております。

続きまして、まちなかステーション、Ｔｏｙｏｂｒａに関して、報告いたします。２１ページ、２２ページをお願いします。２１ページでは、月別の売上げと来店者数をご報告しております。売上げでは６８９万６，０００円、前年比で１０３％、来客数は１万２，４９４人、前年比で９９％となっています。

２２ページには、駐車場の利用台数の月別推移としまして、乗用車とバスに分けてまとめております。駐車台数は、乗用車が前年で１１７％となりましたが、バスの台数が前年比で４０％と大きく減少しています。原因の特定は難しいところですが、大阪・関西万博が４月の１３日から１０月の１３日の期間、開催をいただき、１０月以降に若干台数が戻っておりますので、少なからず影響があったのではないかと想像します。今後も観光事業者の皆様や市内の各協会、団体の皆様とも連携して、せっかくつくっていただいた駐車場になりますので、有効に活用いただき、市内を回遊いただくよう努めてまいります。

最後に、２３ページをお願いします。まちなか交流館、豊岡１９２５につきまして、月別の売上額と来店者数・宿泊者数について、月別の推移としてまとめております。売上額は２，７５５万４，０００円、前年比で８７％、来店者数は３，１０２名、前年とほぼ同じです。宿泊者数は９７９人、前年比８３％と減少しております。

２０２４年度から現在の指定管理はＣＹＣＬＥへ替わり、運営方針も、まちの記憶をテーマとした集客の拠点施設と位置づけ、飲食を中心としまして、宿泊、一部の婚礼を中心とした経営をお願いしております。今年の１月から地域おこし協力隊を公募して、１名の募集があり、食を通じた中心市街地の活性化を活動テーマとして鋭意取り組んでいただいております。当施設とも様々連携をいただきながら、今後、経営改善につながるよう期待しているところです。

なお、この当施設の指定管理は２０２４年から始まり５年間、２０２８年度となりますので、あと２年切っております。しっかりと経営をしていただいて、その後の方法につきましても、我々もあと２年切っておりますので、しっかりと相談をしたいと思います。

その他の詳細につきましては、お手元の資料をご清覧いただきますようお願い申し上げまして、ご報告とさせていただきます。

説明は以上です。

○委員長（森垣　康平）　説明は終わりました。

何か質問があれば、挙手をお願いいたします。

西田委員。

○委員（西田　　真）　１点だけです。もう今、課長、説明されたとおりでありますんで、ほとんど全てと言っていいぐらい、宿泊も収益も全て減少してますので、もっと、当然、事業者も頑張らなあかんのですけど、市のほうの助言とかその辺もやっていただきたいと思いますので、よろしくお願いします。以上です、委員長。

○委員長（森垣　康平）　清水委員。

○委員（清水　　寛）　すみません、そのほかのも１点。じばさんビルそのものは、もう大分そういう意味では年数がたっているということで、先ほど、大規模改修に備えて積立てというお話があったんですけども、何となくめどとして、どのぐらいのタイミングでっていうのは何かお話があるんでしょうか。

○委員長（森垣　康平）　瀬崎次長。

○産業経済部次長（瀬崎　晃久）　まず、国の指導になりますけども、１９２５、この冬に外壁の工事をさせていただきました。張りブロックの施設は、おおむね国からは、１０年に１回程度、打診で浮きがないのかしっかり調べてと、あと耐震につきまして

計画的な運営をと指導はいただいております。直営でやらせていただいてますので、１９２５につきましては、１０年に１回必ず打診をしまして、ちょっと浮きが見られるなということがあれば、一級建築士がおりますので、見ていただいて、危ないなと思えばすぐ修理をする。じばさんにつきましても全く同じような張り、壁になっておりますので、打診と併せてしっかりと改修工事ということで、実は地場産の中では、うちの市長、理事長になり、役員の皆さんで改修につきましては検討されております。ただ、じゃ、いつからいつの間にこのようなといった具体的なところはまだ出ておりません。中のエレベーターの改修ですとか、中の机を含めました什器備品、これにつきまして、今年度、少し傷みのひどいものについては改修をされる、前年度も少しされたというふうに伺っております。やはり、今、議員、ご指摘いただいたとおりのことを私も心配しておりますので、しっかりと建物、修繕につきまして、我々も勉強させていただこうと思っております。以上です。

○委員長（森垣　康平）　清水委員。

○委員（清水　　寛）　しっかりとされているっていうふうに安心はするんですけども、これから市民会館の関係で工事がずっと始まってくるという意味では、多分あの辺は衝撃でまた建物にも影響があるかなと思うので、そういったこともちょっと気をつけながら取り組んでいただきたいと思います。以上です。

○委員長（森垣　康平）　そのほかございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（森垣　康平）　この件は、この程度にとどめたいと思います。

次に、日高振興局から、植村直己冒険館空調工事について説明をお願いします。

日高振興局地域振興課、川角課長、よろしくお願いします。

○日高振興局地域振興課長（川角　洋祐）　それでは、お手元の資料に基づきまして、植村直己冒険館の空調設備工事についてご報告申し上げます。

まず、１、現状についてでございます。植村直己冒険館は、ＰＦＩ法に基づき、現在、豊岡冒険館株式会社が運営及び維持管理に関する一切の業務を行っております。

当該施設のうち、研修棟の空調設備につきましては、２００３年の設置からおおむね２３年が経過しております。さらに、点検口と機器の位置関係の都合上、十分な保守点検やメンテナンス作業が行えない状態となっております。このため、事業契約が終了する２０３６年１０月まで安定して稼働を続けられるかどうかが懸念されている状況です。こうした中、施設の維持管理費の抑制及び環境負荷の軽減の観点から、豊岡冒険館株式会社より、国の補助金を活用して当該施設を更新したいとの申出がございました。補助金の申請は既に４月下旬に行っており、今月下旬に採択結果が出る見込みとなっております。

続きまして、２、全体事業内容についてご説明いたします。

（１）の内容といたしましては、研修棟の空調機器の更新を予定しており、室外機１台、室内機１０台の更新を行うものです。これにより、５１％のエネルギー削減率を見込んでおります。

（２）の事業主体は豊岡冒険館株式会社でございます。

（３）の事業期間につきましては、本年２０２６年の１０月から１１月末までを予定をしているところになります。

予算につきましては、今年の９月の補正予算で計上を行う予定としておりますけども、契約期間内に市が委託料として支払う全体事業費の変更はございません。

（５）施設修繕及び更新業務に係る全体事業費の表をご覧ください。本事業に係る費用は、修繕計画に基づき、市から豊岡冒険館株式会社へ委託料として支払っているものでございますけども、今回の工事はこの修繕の年次計画を変更して実施するものです。今回の更新工事に伴い、２０２６年度の９月補正予算に９９４万１，０００円を前倒しで計上さ

せていただく予定です。残りの事業期間の合計事業費につきましては、変更前と変わらず、１，８５５万円の枠内で収まる計画となっております。なお、補助金が不採択となった場合も修繕は実施し、補助金額相当分は豊岡冒険館株式会社が負担されます。

説明は以上です。

○委員長（森垣　康平）　質疑はありませんか。（「１点だけ」と呼ぶ者あり）

西田委員。

○委員（西田　　真）　空調の機器の更新は、当然それはもうやっていただいて結構なんですけど、室外機１台と室内機１０台、これ何年ぐらいたっての更新ですかね。

○委員長（森垣　康平）　川角課長。

○日高振興局地域振興課長（川角　洋祐）　設置が２００３年に設置をしてからおおむね２３年が経過をしている状況になっております。

○委員長（森垣　康平）　西田委員。

○委員（西田　　真）　それもう、ようもったなと逆に思いますんで、なるべく、故障するいうんか、その辺も見込んで早め早めで、お客さんにも影響しないようにやっていただきたいと思いますので、よろしくお願いします。委員長、以上です。

○委員長（森垣　康平）　そのほか。

清水委員。

○委員（清水　　寛）　１点。補助金、国の補助金なんですけど、補助率ってどのぐらい。

○委員長（森垣　康平）　川角課長。

○日高振興局地域振興課長（川角　洋祐）　補助対象事業費のうち２分の１が対象となっておりまして、工事費が対象にならないので、機材費のみの半分が補助対象となっております。

○委員長（森垣　康平）　清水委員。（「あ、ごめんなさい」と呼ぶ者あり）

川角課長。

○日高振興局地域振興課長（川角　洋祐）　すみません、訂正いたします。３分の１です。機材費の３分の１でございます。すみません、失礼しました。

○委員長（森垣　康平）　清水委員。

○委員（清水　　寛）　そういう意味では、補助、もともと市のほうが計画した事業費っていうのは変わらずなんですけど、向こうが申請をすることによって、事業費そのものは向こうは国の採択を受けると余力が出るというふうに認識していいですか。

○委員長（森垣　康平）　川角課長。

○日高振興局地域振興課長（川角　洋祐）　そうですね、その分、余力は出るんですが……。はい、余力は出ます。

○委員長（森垣　康平）　山口振興局長。

○日高振興局長（山口　繁樹）　少し補足します。その部分だけ見ますと余力は出るんですけども、今回のこの空調設備全体を更新しなければいけないというのが想定外でして、もともとはメンテナンスでいく予定でしたので、その分にちょっと余計な大きな修繕料がかかる。それに国の補助を入れて、少しでも経費を少なくしてやっていこうと、そういうことでございます。

○委員長（森垣　康平）　清水委員。

○委員（清水　　寛）　特に、何ですかね、ＰＦＩという形でしっかり考えてされてるんだろうなというふうに思いますし、こうやって設備の改修も向こうからの提案型というか、すごくそういう意味では、ほかの施設でもこういう取組をどんどん指定管理者のほうから積極的にアプローチしてもらえるように、何か、それこそ今、環境経済のほうでも幾つかの施設があったんですけども、前向きな提案を常に受けられるように、ぜひよろしくお願いしたいと思います。以上です。

○委員長（森垣　康平）　そのほかありませんか。

前田委員。

○委員（前田　敦司）　まずは、これ、植村直己冒険館って野地区ですよね。（「はい」と呼ぶ者あり）脱炭素先行地域の予算、入るじゃないですか。そっちのほうが３分の２の補助なんだけどなと思いながら聞いてたんですけど、どういうふうな枠組みなのか教えていただきたいと思います。

○委員長（森垣　康平）　川角課長。

○日高振興局地域振興課長（川角　洋祐）　そちらの

脱炭素先行地域の対象エリアにおっしゃるとおり入っているんですけども、こちら、対象にしようと思うと、この脱炭素先行地域の計画の変更を行う必要が出てきまして、その計画の変更をしてから向かうっていうことになると、早くても来年、再来年ぐらいになってしまうということがございまして、今回、この状況に、現在の状況は、いつ傷んでもおかしくないっていう状況がありまして、できるだけ早いうちにやらないと、お客様にも影響が出てしまうということで、脱炭素先行地域として向かうのではなくて、現在、ご説明させていただいた国の補助金で向かうという整理をさせていただきました。

○委員長（森垣　康平）　前田委員。

○委員（前田　敦司）　細かいやり取りがあるんだろうなと思うので、コウノトリ共生課とやり取りしっかりしていただいた上での、協議した上で、そこは使えない、計画変更しないとできないとか、今のお話の状況に至ったということで認識、間違いないでしょうか。

○委員長（森垣　康平）　川角課長。

○日高振興局地域振興課長（川角　洋祐）　おっしゃるとおりコウノトリ共生課と協議をした上で、そういう判断をさせていただきました。

○委員（前田　敦司）　分かりました、大丈夫です。

○委員長（森垣　康平）　そのほか。

すみません、ちょっと１つだけ。これ、工事期間中に営業に何か差し支えないでしょうか。それだけちょっと確認させてください。

川角課長。

○日高振興局地域振興課長（川角　洋祐）　工事期間中、最初の１週間ぐらい、研修棟、何ていう、小ホール分かりますかね、小ホールの前の通路が一時期通れない時期がございます。ただ、それ以降は通れるようになります。影響としては、空調設備の工事を行いますので、小ホールの中の天井を１回落とす、で、工事をするということになり、小ホールが使えないという状況になります。また、その隣に展示室があるんですけども、その展示室もいっとき使えないということになります。ただ、営業は続けながら工事を進めていくというふうに聞いております。以上です。

○委員長（森垣　康平）　ありがとうございます。分かりました。

そのほかないようでしたら、この件はこの程度にとどめたいと思います。

それでは、環境経済課、日高振興局の皆さんは退席していただいて結構です。お疲れさまでした。

暫時休憩します。

午前１０時２５分休憩

午前１０時２７分再開

○委員長（森垣　康平）　それでは、会議を再開します。

これより、協議事項（２）番、意見・要望のまとめ、ア、委員会意見・要望のまとめに入ります。

ここで委員会意見・要望として、委員長報告に付すべき内容について協議をいただきたいと思います。

委員会審査に係る意見、要望についてご発言があれば、お願いいたします。

暫時休憩します。

午前１０時２７分休憩

午前１０時２７分再開

○委員長（森垣　康平）　会議を再開します。

特にないようですので、意見、要望は閉会後、正副委員長でまとめたいと思いますので、ありましたらまとめたいと思いますので、よろしくお願いいたします。

案文は正副委員長に一任お願いしたいと思いますが、ご異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（森垣　康平）　異議ないようですので、正副委員長に一任をお願いします。

ここで建設経済委員会を暫時休憩いたします。

午前１０時２８分　委員会休憩

午前１０時２８分　分科会再開

○分科会長（森垣　康平）　ただいまから建設経済分科会を再開します。

これより、イ、分科会意見・要望のまとめに入ります。

本日、分科会で審査しました報告第４号、専決処分したものの承認を求めることについて、専決第６号、令和７年度豊岡市一般会計補正予算（第１３号）、第７２号議案、令和８年度豊岡市一般会計補正予算（第１号）について、分科会意見・要望として、予算決算委員会に報告すべき内容について協議いただきたいと思います。

分科会審査に係る意見・要望についてご発言があればお願いいたします。

暫時休憩します。

午前１０時２８分休憩

午前１０時２８分再開

○分科会長（森垣　康平）　それでは、会議を再開いたします。

要望について、特にご発言がないようですので、分科会長報告についてでありますが、案文は正副分科会長にご一任願いたいと思いますが、ご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○分科会長（森垣　康平）　ご異議がないようですので、正副分科会長にご一任をお願いします。

以上をもちまして建設経済分科会を閉会いたします。

午前１０時２９分　分科会閉会

午前１０時２９分　委員会再開

○委員長（森垣　康平）　ただいまから建設経済委員会を再開いたします。

これより協議事項（３）番、閉会中の継続調査（審査）の申出についてを議題といたします。

別紙１として、当委員会の重点調査事項を付しております。所管の調査事項を閉会中の継続調査事項として議長に申し出たいと思いますが、これにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（森垣　康平）　ご異議なしと認め、そのように決定しました。

次に、協議事項（４）番、行政視察報告書についてを議題といたします。

去る５月１８日から２０日までにかけて実施しました行政視察の報告書（案）につきましては、先日ＳｉｄｅＢｏｏｋｓに配信させていただきました。

ご一読いただいたと思いますが、内容について修正等、お気づきの点がございましたら、この場でご意見等をお願いいたします。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（森垣　康平）　暫時休憩します。

午前１０時３０分休憩

午前１０時３０分再開

○委員長（森垣　康平）　会議を再開いたします。

特にご意見がなければ、内容は正副委員長に一任いただきたいと思いますが、ご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（森垣　康平）　ご異議なしということですので、そのように決定いたしました。

続いて、協議事項（５）番、意見交換会についてを議題といたします。

５月２５日発行の議会だより第１０６号で、６月１１日を申込期限として意見交換会をしていただく団体を募集しましたが、応募はありませんでした。委員の皆様から意見交換をしたい団体や、そのほかご意見等がありましたらご発言をお願いいたします。

暫時休憩します。

午前１０時３１分休憩

午前１０時３１分再開

○委員長（森垣　康平）　会議を再開します。

特にないようですので、この件はこの程度にとどめたいと思います。

次に、協議事項（６）番、管内視察についてを議

題といたします。

こちらのほうは、先ほど、ちょっと話をしましたが、前委員会でも話ししたんですが、各地域の要望を少し建設経済委員会として視察していこうという取組なのですが、各地域で、それぞれ２か所、３か所ずつを候補として挙げていただくのはお願いしたいと思うんですが、日程をもうそろそろ、いつ見に行くというのを決めたいと思っております。皆さんのご意見を聞きたいと思っております。

それでは、ちょっと暫時休憩します。

午前１０時３２分休憩

午前１０時３８分再開

○委員長（森垣　康平）　それでは、会議を再開いたします。

管内視察に関しましては、第１、まず初日が７月７日、午後から、出石、但東を見て回りたいと思います。（「７月３日です」と呼ぶ者あり）あ、７月３日、ごめんなさい。第２希望が７月１３日、これを日高、豊岡。両日とも午後を、１３時から１６時３０分ぐらいまでを想定して動きたいと思います。また、細かな日程及び行程が決まり次第、連絡させていただきますので、よろしくお願いいたします。

それぞれの地域は、振興局並びに各部署と調整して、場所等を早めに教えてください。よろしくお願いいたします。

最後に、その他について、委員の皆様から何かご意見はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（森垣　康平）　ないようでしたら、以上をもちまして建設経済委員会を閉会いたします。お疲れさまでした。

午前１０時３８分閉会
